

令和6年度第2回厚木市観光振興推進委員会次第

日時 令和6年10月21日（月）

午後2時から

場所 アミューあつぎ6階 ルーム607

1 開 会

2 案 件

(1) 令和6年度事業の実施状況について . . . 資料1

(2) 令和7年度事業について . . . 資料2

(3) 観光振興に係る意見交換について

3 そ の 他

4 閉 会

令和 6 年度主な事業の実施状況について

1 あつぎ鮎まつり開催事業

(あつぎ鮎まつり実行委員会委託事業)

(1) 事業目的

伝統ある「あつぎ鮎まつり」を市民参加のもと開催することで、当市の魅力を広く発信するとともに、市民相互の触れ合い及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。

(2) 事業経過及び実績

日時：令和 6 年 8 月 3 日（土）及び 8 月 4 日（日） 2 日間

場所：中心市街地、三川合流点ほか

来場者数 290,000 人

経済効果 810,950,000 円

2 あつぎ飯山桜まつり開催事業

(あつぎ飯山桜まつり実行委員会委託事業)

(1) 事業目的

桜の開花に合わせ、各種催しを飯山白山森林公園で開催し、にぎわいの拠点を創出するとともに、市内外から広く集客を図ることで、飯山地区を始めとする本市の観光振興や市民相互の交流促進を目的に実施する。

(2) 事業経過及び実績

日時：令和 6 年 3 月 30 日（土）から 4 月 7 日（日） 9 日間

場所：飯山白山森林公園桜の広場

来場者数 32,000 人

3 観光プロモーション事業

(1) 事業目的

本市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ広く紹介する他、ターゲットを絞った効果的なプロモーションを展開することで、観光客の誘致拡大を図り、地域経済の活性化に繋げる。

(2) 事業経過及び実績

ハイキングガイド修正増刷 3 月納品予定

厚木 P A にリーフレットスタンドを設置し、パンフレット配布（通年）

4 食ブランド推進事業

(1) 事業目的

本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するなど、観光プロモーションツールとして効果的な活用を図る。

(2) 事業経過及び実績

あつぎOECフード紹介リーフレット修正増刷 3月納品予定

おだきゅうFamily Fun フェスタ2024

日時：令和6年12月7日(土)～8日(日) 実施予定

場所：海老名駅周辺

内容：会場内で「あつぎOECフード」の試食品を配付・販売

5 受入環境整備事業

(1) 事業目的

市内の観光施設や飲食店などの受入環境を整備することで、訪れた観光客の満足度向上を図り、リピーターを含む観光客拡大につなげる。

(2) 事業経過及び実績

ア 訪日外国人おもてなし事業補助金

内容：市内に訪れた外国人観光客が利用する外国語表記のパンフレットやメニューなどを作成する事業者に、経費の一部を補助する。

実績：4件（令和6年10月1日現在）

イ インバウンド推進事業

日時：令和6年9月26日(木)～29日(日)

場所：東京ビッグサイト

内容：ツーリズムEXPOジャパン2024出展し、あつぎ温泉郷やOECフード等の本市観光資源のPR及び観光事業者との商談を実施した。

6 飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業

(1) 事業目的

観光拠点である飯山白山森林公園桜の広場を中心としたエリアの魅力の向上を図るため、基本構想に基づき整備を実施する。

(2) 事業経過及び実績

白山ハイキングコース木道修繕

白山ハイキングコース木道設置ほか修繕

7 観光地の魅力づくり促進事業

(1) 事業目的

厚木の豊かな自然環境を有効に活用した体験学習や食文化を活かしたイベントを開催することにより観光客の誘致拡大を図る。

(2) 事業経過及び実績

ア 釣る！見る！食べる！アユ満喫ツアー2024

日時：令和6年8月25日（日）9時00分～16時00分

場所：小鮎川・厚木あゆ種苗センター・広沢寺温泉玉翠楼

参加者数 19人（当日1人病欠）

イ あつぎ“鮎×コロ”まつり

日時：令和6年10月5日（土）9時00分～16時00分

場所：厚木青少年広場

来場者数 164人

8 キャンプ場等誘致事業

(1) 事業目的

厚木の豊かな自然環境を有効に活用した体験学習やアクティビティなど、新たな観光コンテンツを創出し、地域の活性化を図る。

(2) 事業経過及び実績

ア 足湯施設（七沢荘）

令和6年4月上旬オープン、8月末時点利用者13,520人

イ キャンプ場（あつぎ飯山キャンプ場）

令和6年7月下旬オープン、8月末時点利用者75人

※令和6年度申請件数 なし（9月末現在）

9 広域連携観光推進事業

【ガストロノミー・ツーリズム】

(1) 事業目的

5市町村における土地の気候風土が生んだ食材、習慣、伝統、歴史などによって生まれた特産品を楽しみ、その土地の食文化等に触れることで各市町村と連携したガストロノミーツーリズムの促進を図ります。

(2) 事業経過及び実績

ガストロノミーウォーク

日時：令和6年10月26日（土）実施予定

場所：本厚木駅北口～元湯旅館

定員：3グループ 各グループ20人 合計60人

令和 7 年度事業について

「第 2 次厚木市観光振興計画」に基づき、計画の中で定める 4 つの基本方針を念頭に、次の事業を実施する。

≪ 4 つの基本方針 ≫

- I 観光資源のブラッシュアップ・再発掘
- II 広域観光の推進、関連事業者等との連携
- III ターゲットを絞ったプロモーション
- IV 受入環境の整備

1 あつぎ鮎まつり開催事業費【方針 I】（継続）

【第 79 回あつぎ鮎まつり】

令和 7 年 8 月 2 日（土）・3 日（日）

あつぎ鮎まつり大花火大会、ダンスレジェンド、子ども鮎つかみどりほか

2 あつぎ飯山桜まつり開催事業費【方針 I】（継続）

【第 61 回あつぎ飯山桜まつり】

令和 7 年 3 月 29 日（土）から 4 月 6 日（日）まで

飯山白龍太鼓、白龍の舞、桜輿、ダンスコンテストほか

3 地域観光まつり事業補助金【方針 I】（継続）

厚木観光桜まつり、あつぎ飯山あやめ祭り、あつぎ飯山秋の花まつり、あつぎ七沢森のまつり、ローズガーデンフェスティバルについて、お祭りを支援するために補助金を交付する。

4 観光プロモーション事業【方針 III】（継続）

本市の魅力となる地域資源や特性などを市内外へ広く紹介するほか、観光客の誘致拡大や地域経済の活性化を図るため、ハイキングガイドの修正増刷や厚木 P A へのパンフレット設置等、ターゲットを絞った効果的なプロモーションを展開する。

5 マスコットキャラクター事業費【方針 I】（継続）

本市のマスコットキャラクター「あゆコロちゃん」を媒体として、イベントへの出展や着ぐるみの貸出し、デザインの使用、啓発物品の配布などを行うことでシテイセールスを推進していく。

6 食ブランド推進事業費【方針Ⅰ】（拡大）

本市の魅力となる優れた食を新たに「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信するとともに、ガストロノミーPR推進事業を展開し、厚木市の食文化に触れ、学ぶ機会を提供する。

7 魅力あふれる観光地形成事業費【方針Ⅰ】（継続）

令和5年度に作成した道標マップの更新管理を行う。

8 受入環境整備事業補助金【方針Ⅳ】（継続）

訪日外国人に対する受入環境を整備する事業に対し補助金を交付する。

9 インバウンド推進事業費【方針Ⅳ】（継続）

本市のインバウンド観光需要の向上につなげるため、外国人旅行客の趣味嗜好に合わせた観光ツアーを商品化し、本市の観光資源の体験機会の創出を図る。

10 飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業費【方針Ⅰ】（継続）

観光拠点である飯山白山森林公園桜の広場の機能を強化し、観光地としての魅力向上を図るため、白山ハイキングコースの整備を行う。

11 観光施設維持管理事業費【方針Ⅳ】（継続）

飯山白山森林公園、ハイキングコースの整備清掃、観光トイレの清掃、七沢観光案内所の維持管理、観光歓迎塔の維持管理など、観光施設の適切な維持管理を行う。

12 観光施設維持補修事業費【方針Ⅳ】（継続）

台風等の自然災害や施設老朽化による破損箇所に対応し、良好な施設運営と安全性を確保する。

13 観光案内事業費【方針Ⅰ】（継続）

本厚木駅観光案内所及び東丹沢七沢観光案内所において、宿泊や観光関連施設の紹介等の観光案内業務を行い、観光客をはじめとする来訪者の利便性向上を図る。

14 観光協会補助金【方針Ⅰ】（継続）

本市観光の推進主体である一般社団法人厚木市観光協会に対し補助金を交付することで、観光関係団体の指導育成や観光地の情報発信強化など、観光産業の振興を図る。

15 観光振興条例推進事業費【方針Ⅰ】（継続）

厚木市観光振興条例制定に伴い、同条例の実効性を担保するため、条例に基づいた委員会を組織し運用の点検を行う。また、同条例に定める厚木市観光振興計画の進捗管理も実施する。

16 健康づくり村推進事業補助金【方針Ⅰ】（継続）

森林セラピー基地案内人の養成講座及び更新講座を実施し、案内人のスキルアップを図ることで、ツアー参加者の満足度を高め、観光客の増加につなげる。

17 花の里創出事業費【方針Ⅰ】（継続）

四季折々の花を観光資源の一つと位置付け、飯山・七沢地区における花の里事業を支援する。

18 地域活性化推進事業補助金【方針Ⅰ】（継続）

本市の特色ある里山、森林など豊かな自然環境を有効に活用した体験学習や地域の自然を活用したエコツーリズムの推進、ハイキングコースの整備など、地域の活性化を図るための地域再生推進事業を実施する団体に対して補助金を交付し、活動を支援する。

19 観光地の魅力づくり促進事業補助金【方針Ⅰ】（継続）

観光地としての魅力づくりを促進し集客アップを図ることを目的に、独自の発想で新たな観光資源の創出や既存資源のブラッシュアップ等の魅力づくり事業及び情報発信事業に対し、補助金を交付する。

20 観光地の魅力づくり促進事業費【方針Ⅰ】（継続）

厚木の豊かな自然環境を有効に活用した体験学習や食文化を活かしたイベントを開催することにより観光客の誘致拡大を図る。

21 広域連携観光推進事業費【方針Ⅱ】（継続）

広域連携による観光プロモーションを行うことで、回遊性や情報発信力を高め、観光地としての魅力を向上させ誘客の促進を図ることを目的に、近隣市町村と連携した事業を展開する。